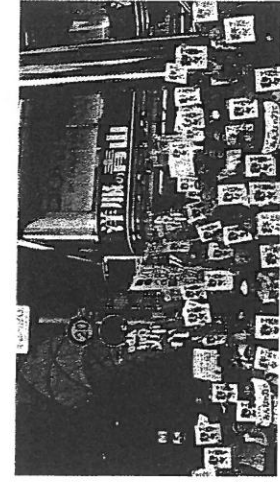


憲法違反の悪法＝(安保法制)は廃止する 以外にない。来年は戦争法案に賛成した議員 を落選させ「野党共闘」の候補を勝たせよう！ 二千万人署名(広島で50万人)をみんなで集めきろう。

広島のダンプ労働者の新聞

ダンプ通信

全日本建設交通一般労働組合広島県本部
広島ダンプ支部
〒730-0853
広島市中区堺町一丁目一九-三〇三
TEL(〇八二)二三五-三〇五一
FAX(〇八二)二三五-三〇五二
MAIL ctg@hiroshima.email.ne.jp



「アベ政治を許さない」の全国統一行動(12月3日中区本通り青山前)



女子高校生が次々と署名に応じる

この日の行動は広島県内七か所で六二〇人が参加して行われました。建交労からは、ダンプ支部、鉄道支部、労職支部、県本部などから七人が参加しました。

女子高校生が次々

新井口駅前での宣伝署名行動には二〇人が参加、一人の女子高生が署名すると友人らも次々に「戦争する国はいや」と署名、戦争法廃止の署名が八八筆集まりました。(写真左)

平和公園でも県労連女性センターの署名行動が行われ、一時間の行動で一〇〇筆の署名が集まりました。

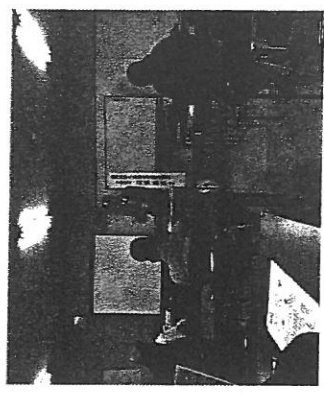
十二月十九日(土)は「ストップ戦争法！戦争法強行から三カ月！私たちはあきらめない。戦争法廃止へ」と広島県内各地で行動が行われました。広島市内では、憲法共同センターと国民大運動の呼びかけで、京口門公園からデモ行進。クリスマス前でもあり、サンタやトナカイのかぶりものをし、「憲法守れ」「戦争したがる政府はいらない」など、テンポよくコールをしながら市内を行進。その後、「ストップ！戦争法ヒロシマ実行委員会」の呼びかけで、中区本通りと金座街で宣伝、署名行動が行われ、一五〇人が参加しました。

福山での交通安全講習会を開催、3箇所での講習会が終了

一月に続き、十二月十九日(土)は福山で、広島ダンプ支部とエバー運輸企業組合共催で二七年度「交通安全講習会」を開催、一七人が参加しました。講師は広島県交通安全活動推進センター福山東支所長の高橋秋次氏。高橋支所長は、広島県内や福山東署管内の交通事故の状況を報告するとともに、夜間通行についての法改正の説明など、ビデオ放映も織りませて話

福山での交通安全講習会を開催、3箇所での講習会が終了

一年ぶりに中国・四国・近畿のダンプ支部の専従が集まり運動の交流する「ダンプブロック会議」が、十二月二十日(日)に兵庫県赤穂市内で開かれました。5つの支部からは、山田事務局長と武田事務局次長の二名が参加、要求運動や組織拡大など、組合運動の各分野についてそれぞれの運動の取り組みについて交流しました。



福山での交通安全講習会、講義しているのは、高橋秋次福山東支所長(12月19日福山市参画センター)

しました。県内では、交通事故死亡者九〇人以下を目指す運動が進められていますが、この時点ですでに九〇人を超えていました。プロドライバーとして引き続き安全運転を心がけましょう。

中国・四国・近

畿のダンプブロック会議開催される

徒然草
■今年の世相を一字で表わす漢字に「安」が選ばれた。「安」で最初に浮かぶのは、「アベ(安倍)政治を許さない」だ。今年の年末恒例の「流行語大賞」のトップテンにも選ばれた。■憲法違反の「安保法制＝戦争法」の強行可決により日本を戦争する国にする企てが着々と進む中、生命に対する「不安」が増大していること表れとも取れる。安倍首相は先日も防衛省の幹部を前に、戦争法＝(安保法制)の成立や武器輸出禁止の原則撤廃など政府の方針の大転換を踏まえ、「世界を視野に入れ、これまでの発想にとらわれることなく大胆に地球規模で軍事協力を推進するよう指示した。■安倍首相は憲法違反が明白な「戦争法＝安保法制」の強行についても自分を憲法の上に置き「子や孫に平和な日本を引き渡すため考え抜いた末の結論が『平和安全法制』だ」と強弁している。■国民には二〇一七年四月から消費税一〇%を押し付ける一方で異常とも言えるアメリカいなしの「思いやり予算」を二三〇億円増額(二〇一六年～二〇二〇年で総額は九四六五億円)まったく「思いやる」方向が間違っている。来年こそ安倍政治を終わらせる年にしなければならない。(M)